

若手教員〔初任者〕研修講座(小学校・中学校・高等学校)(情報教育分野)を実施しました。

情報教育分野に関する研修の機会として、小学校、中学校、高等学校の初任者を対象とした情報教育分野に関する研修講座（1日間）を実施しました。

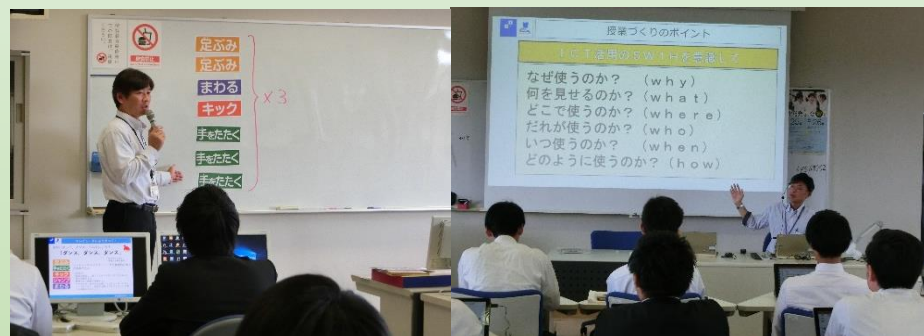
午前中は情報教育分野に関する基礎知識を学ぶため、「教育の情報化と情報モラル・情報セキュリティ」に関して本センターで作成した「2019年度情報教育ガイドブック」を基に講義を行いました。続けて実習「教育情報ネットワークの利用」では教員同士のコミュニケーションツールとなる教育情報ネットワークの利用について、実習「学校におけるICT活用」では実物投影機やiPadの学校での活用法について、ICT活用力向上を目指した実習を行いました。

午後は、プレゼンテーションソフトを用いた教材作成についての実習を行いました。さらに小学校受講者に対しては、来年度から全面実施となるプログラミング教育についての知識を深めるため、プログラミング教育の実際についての実習を、中学校受講者に対しては、授業で有効に活用できる授業支援ソフトを用いた授業づくりについての実習を行いました。また、高等学校受講者に対しては、教育情報ネットワークにあるアプリケーションの積極的な活用を目的として、Google Formsを用いた小テストづくりについての実習を行いました。

受講者にとっては、教育の情報化や情報モラル・情報セキュリティについての基礎を踏まえた上で、校務や授業でのICT活用について知識と技能を向上させる機会となり、有意義な1日となりました。



午前の講義・実習の様子



実習「小学校・プログラミング教育の実際」の様子

実習「プレゼンテーションソフトを用いた教材作成」の様子



ペアワークでICTの活用について対話しながら実習を行う受講者の様子